



笑顔

新宮市立王子ヶ浜小学校

<http://www.net-kumano.com/shingu/oujigahama>



伝え合う力

腕時計を買いにきた人が『薄くて軽い時計がほしい』という場合に、「この時計は厚さ5ミリで、重さが30グラムです」と答えるのは、どうでしょうか。

時計を買いにきた人は、どんな時計を求めているのでしょうか。多分、今自分が持っている時計より「薄い」「軽い」優れた時計を求めているのだと思います。だから、「薄い」「軽い」ことを表現してあげる方が、相手を考えた応対といえると思います。すなわち、相手の気持ちを受け止めることが大切だとお伝えしたいのです。

子どもに「ぼく、勉強したくない」と言われたら、どう答えたらいいのでしょうか。「どうして？」と質問したくなります。でも、せっかく子どもが自分の気持ちを伝えようとしているのに、否定することで、人間関係が切れてしまいます。

「そうか、勉強したくないんだね」と、肯定する、相手の気持ちを受け止めることがよいとされています。まずは、相手の気持ちを認めること、子どもの気持ちを受け止めることから始め、その後「勉強すると、こんなにいいことがある」「こんなこともできるようになる」と、子どもが見えていなかった未来や次にくる楽しさをイメージできるように諭せるといいと思います。「そうか、勉強するとこんないいことがあるんだ。やってみよう」と挑戦する子どもが増えてくれることを願っています。

小学校では、子ども達が自分の夢や希望に向かっていくための基礎的な力を育んでいかなければならないと考えます。子どものすべての場面で「伝え合う力」を育みたいと思っています。一人ひとりが、相手の気持ちを考えながら自分が伝えることとともに、相手の話もしっかり受け止められる「伝え合う人間関係」を育てていきたいと思っています。

第1学期の振り返り

1学期残り3週間となりました。学期始めに自分で決めた目標は達成できそうですか。また、4月の始業式でお願いした3つのことは達成できそうですか。

- ①あいさつをしましょう。自分から笑顔であいさつできていますか。
- ②相手の身になって考える。笑顔とは逆の顔をしている人に「どうしたの?」「大丈夫?」と声をかけてみてくださいか。
- ③何事にも一生懸命取り組む。勉強もですが、掃除や係活動も一生懸命ですか。もし、できていないと思う人がいれば、今日からでも頑張ってください。

児童会役員公約達成

前期児童会長の公約の1つに、「休みに体育館を開放してほしい」がありました。役員で話し合い、担当の先生や学校長と何度も話し合うなかで、雨などで運動場が使えない日の昼休み、児童会役員が見守ることを条件に開放することになりました。他にも怪我をしたりけんかをしたりしないためのルールを役員さんで決めてくれています。

児童会長の強い思いが通じて、体育館開放ということが実現したことは、今後の児童会活動の発展に大いに寄与したと喜んでいきます。

願い事

もうすぐ七夕。みなさんは、どんな願い事を短冊に書きますか。

自分のこと、家族の幸せ、友達とのこと、高学年だと人権や平和のことを書く人もいるかもしれませんね。

私は、次のように書きたいと思っています。

『王子ヶ浜小の子ども達が
笑顔で過ごせますように』

願うだけでなく、願いがかなうように努力したいと思っています。

